



ふれあいサロンさくら

取手市

サロン開設年月日	平成21年4月28日
開催日及び開催頻度	月1回 第4火曜日 (祝祭日の場合のみ第5火曜日) (10:00~14:30)
開催拠点	取手市老人福祉施設 さくら荘
代表者氏名	佐藤 貞子
1回の参加人数	平均12人
1回の運営スタッフ数	平均12人
参加費	1,000円



事業名

利用者やボランティアを増やす為の体験参加イベント実施

目的(趣旨)

- 体験参加を通じて新たな利用者やボランティアを募集しています。



対象者や具体的内容

- チラシを製作して公共施設等に配布掲示して頂くことにより、体験参加を呼び掛け、新たな利用者やボランティアの募集を行います。

財源の確保

- 以前、助成金を頂いたことで利用者へのサービスを向上させることが出来ましたが、まだまだ参加者(利用者及びボランティアスタッフ)の利用料が財源の大半を占めているのが現状です。今後は様々な助成金事業にも応募することで活動資金を確保し、利用者の負担軽減とサービス内容の充実を図りたいと考えています。



生活課題への対応

- 独居老人や引きこもりがちの高齢者に、入浴サービスを中心とする娯楽の場を提供することで、ふれあう楽しみや生きがいをもって頂き、孤独死を無くしたいです。

継続させるための工夫

- 定期的な入浴介助サービス以外にも、利用者が楽しめるような行事を年間計画として組み込むことで、利用者の参加意欲の向上を図っています。また、行事単位に異なるボランティアスタッフ（団体）にも協力を依頼することで、交流の輪を拡げる事につながっています。

サロンのPRポイント

- バイタルチェックの結果と行事内容や写真を記載した参加記録を利用者毎に作成して、配布しています。

地域の社会資源の活用

- 取手市老人福祉施設さくら荘を活用しています。
- 「NPO法人 ふじしろ福祉の会」の協力により、利用者全員の送迎を実施しています。
- ボランティアスタッフは、90%以上が「介護ヘルパー2級」以上を取得済です。

他のサロンにはない特徴

- 入浴介助サービス & バイタルチェック。
- 利用者全員の送迎サービス。
- 利用者は全員後期高齢者（88歳～96歳）。



委員からの一言コメント

取手市の小貝川沿いにある老人福祉施設「さくら荘」。「ふれあいサロンさくら」はこの施設を借りて開かれている。ロビーの窓からは川の流が見渡せ、サロンの名前通り、春には桜の花が堤を彩る。このサロン、もともとは旧藤代町が実施していたデイサービス事業だったが、町が止めることになりボランティアグループが引き継いだ。月に1

回、お年寄りたちに食事や入浴、遊びなどを通して憩いの場を提供している。私が訪ねた日には、97歳のおばあちゃんを最高齢に12人のお年寄りが集まった。血圧など体調をチェックした後、入浴。全員で食事をしたあと、この日は花をテーマにしたちぎり絵を楽しんだ。お年寄りには一人ずつボランティアが付き添うため会話が弾み、笑顔が絶えない。ふれあいという言葉がぴったりのサロンでした。

（前田幹哉 委員）